

海蔵
早苗
GEN

成年向



はあ？

—— 匿かくまつて欲しい？



はい

お願いします



何だつてまた…

夜の激しく…♡
♡♡♡♡♡♡♡♡

それは
その

ヤム

♡♡♡♡♡

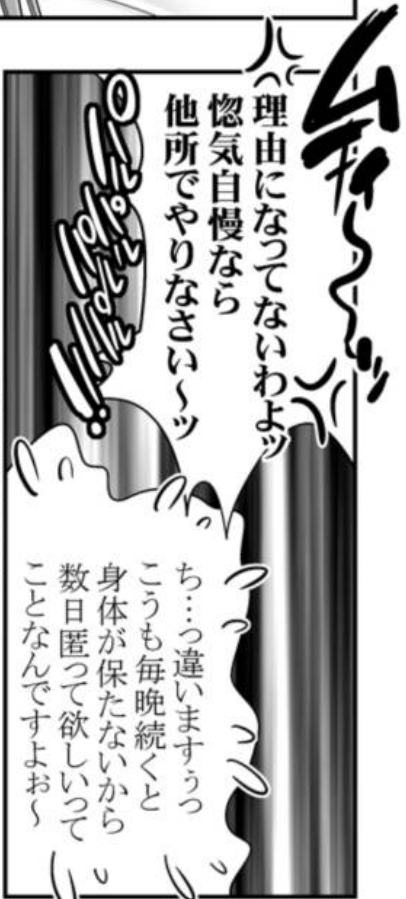
……



イヤ

よ

ごくつぶしに
食わせる余裕なんて
うちには
これっぽちも…



人へ理由になつてないわよッ
惚気自慢なら
他所でやりなさいッ

ち…っ違いますうっ
こうも毎晩続くと
身体が保たないから
数日匿つて欲しいって
ことなんですよお



やあねえ早苗つたら
遠慮しないで
泊まつていつてよ
親友じゃないっ♡



あの…コレ…
お土産代わりに
ウチの賽銭箱…



あの〜…
霊夢さん……



あら丁度よかったわ
お布団をひいたところなの
そろそろ寝ま……



これで
よし……つと



はいっ♡

しゅわん！

わっ♡
これが霊夢さんのお肌…
粉雪みたいに白くて
とつても綺麗です♡

ちよ…っ

な…何してるのよ
あんた…っ
やめなさい…んなことっ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

あ…っお肌が上気して…
ほのかに桜色に染まって
きましたよ…っ♡

そんなこといちいち
説明しないでっ

小振りなおっぱいが上品な
感して…♡んっ♡
手触りも弾力も素敵ですっ
乳首も綺麗な色ですね♡

んっ♡



じゃあ…

可愛らしい
この果実を
戴きまあす♡

え…?

んんん♡

んんん♡



んんん♡

んんん…っ



…あ

乳首…だめえ
んんん…んんん



はあ…ッ
やあ…あんっ



ひ…?!

ば…馬鹿
何して…ッ



はあ…ッ
…あ…

んんん…っ

…っ



い…
いきまますよ…

や…っ

……

あうっ



ひやんっ



ちよつと！
そんな
もの…っ

擦りつけ
ないでよッ

腋…っ
犯されてる…

駄目え…っ

そんなに激しく
しごかれたら…

やめて…え…
こんなの嫌あ…
やめてつてばっ！！

頭…っ
まっ白に…

やあ…あん…ッ
押し…つげな…
…んうっ…んッ

あはあ…♡
気持ち…いい♡
すぐっ…いい♡

柔らかくて…
温かくて…ッ♡

お肌が絹の様に
吸い付いてえ♡
はあ…ああ…ッ♡

やだ…しごくの…
と…止まらない…♡
動いちやう…ッ

気持ちよすぎて…
すぐにイッちゃい
そうです…ッ

もっと味わい
たいのに…ッ♡

ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン



あ...ッ
で...射精...ッ

霊夢さんの腋?
犯し...て...ッ♡

こんなに凄い
射精...は...
はじめてえ♡

やらあ...でりゅ...
とまんない...
まだ...で...る...♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

あく
気持ち
よかったです

御免なさいっ
気持ちよすぎて
つい…

さんざん
ブツかけといて
言うことは
それだけなの!?

あくそんな
怒らないで下さいよお

すぐに二発目を
しますからあく

く?

私だけインパクト
ついで怒りなぞど
ないといわなはあ

きん?
きん?
きん?

何でそう
なるのよ!!

え?
だから射精しちゃった
お詫びに……

はあ…?
そのどろろが
お詫びになるのよ!?

あ…
あんたねえ…ッ
少しは常識に
囚われなさいッ

と…
とにかくッ

これ以上は
許さないからッ

えー?

そんなこと
言っても
霊夢さん…

「Vape Vaper」
「脱乳下は脱乳下」
「なごうたなごう」♡

……うう

「わあ、霊夢さんのこ……
綺麗な色してます」
「それでいて濡れて光って……
すこいやらしいです」

「……あつやだつ
広げないでっ」

「四の五の言つてないで
脱いで下さいよっ
ほらあ」

「んっっっ♡」

「こ……このあつ
駄目だつてば……」

「……ッ?!」





わあ…っ
どんだん
溢れて
きますっ♡

早苗…っ
少しは人の話を
聴きなさい…っ

私…気持ちよくなんて…
なつてないから…っ
す…すぐに…やめ…ッ

瞳内もこんなに激しく
うねって締まっ…♡
いっぱい…いっぱい
感じてくれて
嬉しいですっ♡

い…今なら…っ
大目に見て…んんッ
あげるからあ…っ



んもお…素直じゃ
ないんですからあゝ

私の指を
本気汁じゅんを
くっくっくっ♡

これが…っ
発情した霊夢さんの
香り…ああ…っ♡

ん…っ♡
いやらしい…雌の
味がします…っ♡

そして…
…味…っ

んう…うう…
霊夢さんの…
熱く火照ってます…
きつと膣内はもっ…

やああ…んんん
先つぼ…は…
挿入つて…ッ

…あッ
くううんッ
太い…い…

あ…浅く潜らせた
だけ…なのに…
熱いお肉がきゅうつと
絡みついてきます…
き…気持ちいい…♡

はああ…ッ

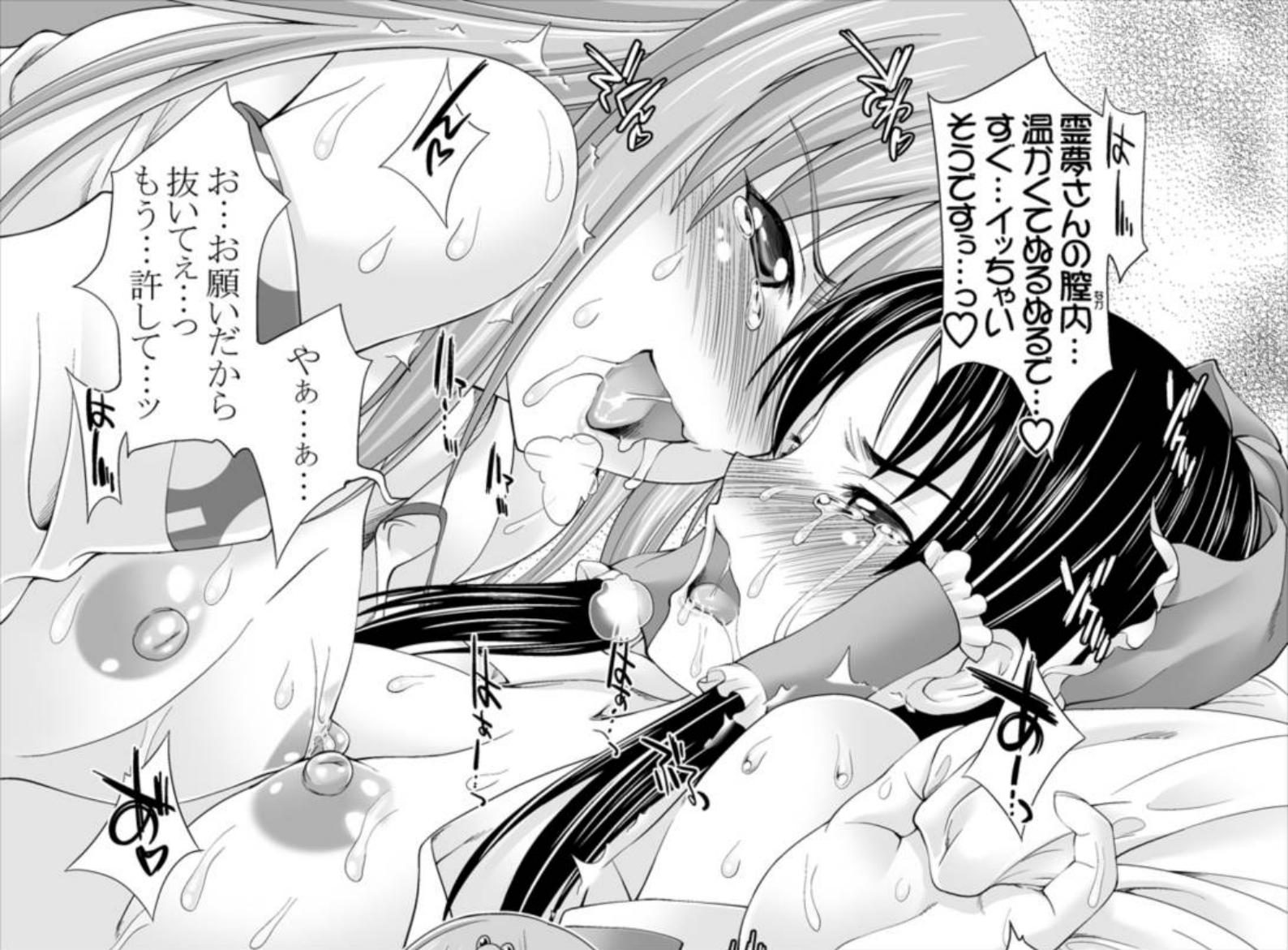
あ…熱くて…
トロトロになつて…
き…気持ち良さそう…
…じゃ…じゃあ…
挿入れ…ます…ね…

ううあああつ…
掻き分けてっ
膣内を…

ちよ…こと
ま…待つて…ッ

い…っ一気に…
膣奥まで…ッ





霊夢さんの胸内…
揺が〜んぬぬぬぬ…♡
た〜ん…ん…ん…ん…♡
ぬんぬんぬん…♡

お…お願いだから
抜いてえ…っ
もう…許して…ッ

やあ…あ…



これなぐさ
言わなぐさ…

もぐり…味なぐさ
下かごめお…ん

駄目って
言っ…
うあ…ッ

突かないでっ
ばあ…!!!

膣内っ…狭くて…
うねって…んんッ
し…締めつけ…
すぎですよお…♡

あ…っ
あんなのが…

大きすぎる
だけ…でしよ…っ
やッ…膣奥に響く…う
も、もう抜いてえ…ッ

無理ですっ
…んんっ

こんなに気持ちいいのに
やめられる訳…ない…
ですよお…っ!!

あはっ…私たちが
繋がっている音も
淫らに響いてます…♡
もっ…もっ…♡

は…激しく
しない…でえ…
こ…壊れ…るッ

霊夢さん…
はあ…ッはあッ





あ…っ?!



ひっ駄目ッ
それ…っ



欠り回…っ
根切み…っ



お…奥っ

届…っ



し…快感が…
強すぎ…て…ッ

霊夢…
さん…ッ

今の…んん…ッ
入り口を…小刻みに
擦りあげられるのと…

嫌あ…や…
やめて…え…

お…おかし…く…
なつちやい…そう…
なの…お…ッ

私い…

そんなこと…
言われたら…

れ…
霊夢さん…

え…
こんな感じの…
感じているのに…
どうしてですかあ…

だだ…
だだ…



淫猥な音が…
響い…て…♡

やああ…恥ずかしいこと
言わないでえ…♡

ああ…凄いい…
一突きごとに
霊夢さんのお汁が
あんなに溢れて…♡

あッあッ♡
あッあッ♡



ま…っ
待って…下さ…
私も…いっっ
一緒…に…♡

らめっ♡い…っ
インちやう…♡

あッあッ…♡
あッあッ…♡







…何よ
また来たの？

………



えーつとですね
それがその…

どろどろして皆さん
お揃いでー！！！！



わしたち
神様とも
遊びよう
ましよっ

早苗から
聴いたわ
凄いいん
ですって

おしまい

